

平成29年度に取り組んだ主な連携事業

平成29年度に取り組んだ主な連携事業の内容について、紹介します

教育、文化、福祉の向上、スポーツの振興・発展のための連携

京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ

同志社大学と京田辺市、京田辺市教育委員会が主催する市民向けの公開講座で、平成5年度から開講し平成29年度で第25回目となりました。

同志社大学及び同志社女子大学の教員が毎年、歴史や世界情勢等、旬な話題をテーマとした講義を、大学のアカデミックな雰囲気味わいながら聴くことができ、市民の皆さんの生涯学習の推進に繋がっています。

平成29年度は同志社大学ビジネス研究科 浜矩子教授によるグローバル経済に関する講義等注目のトピックをテーマに4回開催されました。



同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーション

体育会クラブに所属する学生が、同志社大学の充実した体育施設において、市内の中学生への技術指導を行うことで、中学生の競技力向上を図るとともに、体育会クラブ所属学生によるスポーツを通じた地域還元を行うことを目的に毎年開催されています。

平成29年度は、これまで行ってきた「野球教室」に加えて新たに「サッカー教室」が加わりました。

それぞれの教室では技術指導だけでなく体育会クラブの学生が食べるアスリート食を試食したり、効果的なトレーニング法や目標設定の方法を教わるなど、同じ競技を行う大学生との交流も図れ、中学生にとって競技力向上のみならず競技に対する意識も向上する等、今後の糧となる非常に有意義な時間となっています。



留学生と市内小学生との交流

平成8年度からドイツ・チュービンゲン大学同志社日本研究センター留学生と市内小学生との交流を年2回行っています。

午前中は市内小学校の授業に参加し、子どもたちと習字体験、紙相撲やけん玉をはじめとした日本の伝統遊び、給食体験等を通じて交流を図り、午後は京田辺市内で竹細工や染め物体験等、留学生が日本文化に触れる体験を行いました。

同志社国際中学校・高等学校に留学するアメリカヌエバ・ミドル・スクールからの学生が市内小学校を訪れ、子ども達とゲーム等で交流を図っており、子ども達の国際感覚の醸成に繋がっています。



地域産業振興、新産業創出のための連携

創業者支援セミナー

京田辺市の創業者支援基本計画の一環で創業者を増やすことを目的に、起業を目指す学生や第2創業予定者を対象にクラウドファンディングとスタートアップカフェを利用した創業についての講演が、市や同志社大学、D-egg等の共催で行われました。

講演後の交流会では、参加者自らの事業プランが有効なものか探りつつ、ネットワークづくりにも努めていました。

このセミナーを通じて、参加者が起業について、具体的に考えるきっかけとなりました。



人材育成のための連携

同志社女子大学インターンシッププログラムⅡ 実習生受入れ

同志社女子大学現代社会学部社会システム学科において公務員を目指す学生を対象に開講され、市の現状や施策について事前学習で学んだ学生が各自で考えたテーマをもとに市役所等において現地学習調査を行いました。

学生の皆さんはそれぞれのテーマで京田辺市の事業見学やボランティアとして参加されている市民の皆さんにインタビューを行う等、自治体の仕事を体験してもらい将来への職業選択の一つにしてもらうとともに、自分達が通学しているまちについて関心を高めてもらうことができました。



まちづくりのための連携

第12回全国大学まちづくり政策フォーラム in 京田辺

同志社大学や同志社女子大学のほか全国の大学から京田辺市に学生が集い、地域の課題や特色を調査分析し、学生の視点でまちづくりを考える場となっており、参加学生に京田辺のことを知ってもらうとともに愛着を感じてもらうことにも繋がっています。

第12回目の政策フォーラムは全国9大学17チーム114名の学生が参加し、最優秀賞は、「グランドシッター制度の推進」を提案した、同志社大学真山ゼミBチームが受賞しました。

開催にあたっては、同志社大学の広告研究会によるポスターやチラシの作成、学生テレビ局による事業PR動画や期間中の活動の様子を収録した動画の作成など、学生のみなさんの手により事業を盛り上げていただきました。



京田辺市まちづくり調査共同研究

平成27年度から京田辺市が抱える政策的課題に対応するため、同志社大学又は同志社女子大学とまちづくりに関する調査研究を共同で行っており、平成29年度は同志社女子大学現代社会学部大津正和教授とゼミ生が、市と共同で近鉄新田辺駅構内に設置している「京田辺市駅ナカ案内所」の活性化に関する調査研究を行いました。

毎年11月に開催されている「産業祭」や今年1月には近鉄新田辺駅周辺で駅ナカ案内所の認知度やニーズ調査を行ったほか、駅ナカ案内所に多くの方に来ていただくきっかけづくりとして、学生の目線による近鉄新田辺駅周辺のグルメマップが作成されました。



第20回ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ

ツアー・オブ・ジャパンは国内最大規模の自転車レースであり、UCI（国際自転車競技連合）公認のステージレースとして最高峰のUCIプロチームや世界トップレベルで活躍する強豪選手が参戦するアジアでも最高レベルの国際レースで、平成28年度から、京田辺市と精華町をコースに開催されています。

レース開始前のセレモニーランでは同志社大学体育会自転車競技部とトライアスロン部が、同志社大学京田辺キャンパス内を經由し、スタート地点まで選手達を誘導するとともに、スタート地点では、同志社大学応援団チアリーダー部が開会セレモニーでチアリーディング披露や普賢寺幼稚園児と一緒に応援パフォーマンスを行う等、レースを盛り上げました。

当日は、5万人の観客が訪れ、京田辺と同志社を世界にPRすることができました。

